TOPPAN

JAPAN PACK 2025

[日本包装産業展]

Japan Packaging & Manufacturing Technology Show 2025

[会場・会期]

東京ビッグサイト東8ホール

小間番号:8-313

2025年10月7日(火)-10日(金)

10:00-17:00



特別展示

"DX"から"データドリブン経営 による企業変革" ^

TOPPAN





製造DX&物流DX "トータルサポート"で寄り添う

TOPPANブースでは、食品・日用品・流通・医薬など様々な業界の製造・物流現場に向けたデジタル化支援のサービスを展示します。

また、AI活用による経営・事業変革の支援について、INDUSTRIAL-Xとの協業による特別展示を行います。



その他、会期中に以下2つの展示にも出展します

包装ライフサイクルコーナー

東展示棟7ホール(7-916)

主催者である日本包装機械工業会による、Circular EconomyとCarbon Neutralの 実現に向け「"C"でつなぐ未来の循環」をテーマとした、「包装ライフサイクルコーナー」について、 TOPPANは同コーナーを監修するとともに、展示にも参加します。

メイン展示として、国内外の社会動向を踏まえて、 包装ライフサイクルに関連したTOPPANが関わる 協業事例を5つパネル展示するほか、個社として GL BARRIERを活用したバリア包材、単一素材を 用いてリサイクル適性を向上させるモノマテリアル 包材とともに、プラスチック資源循環に貢献する 再生材活用パッケージといった、サステナブル パッケージソリューションを展示します。



セミナ-情報

包装ライフサイクルパネルディスカッション

「協業によるパッケージの資源循環に向けた取組み」 【登壇】 TOPPAN株式会社 SX推進センター 藤井 崇 ·日 時:10/9(木)10:20~11:20

・会場名:GXステージ(東7ホール内)

CLOMAパビリオン

東展示棟7ホール(7-915-26)

クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)の会員企業・団体が集い、容器包装の今後の役割・イノベーション・トレンド等を訴求するパビリオンに、会員企業であるTOPPANも参加します。

当社ブースでは、パウチに使用するフィルム全体の再生材使用比率約30%を実現したパッケージや、 パッケージの主要フィルムの再生に向けた取り組み等を提案します。







セミナー 情報

CLOMAセッション③

「容器包装の資源循環、GHG排出量可視化に向けた取組み」 [登壇] TOPPAN株式会社 SX推進センター 福武 修太 ·日 時:10/10(金)14:30~

・会場名:GXステージ(東7ホール内)

会場 ご案内



